

森吉山山開き（5月3日） 「森吉山の自然を満喫してはいかが？」

令和8年5月3日に「森吉山山開き」が開催され、上小阿仁支署からは職員7名が参加しました。当日は「曇り一時雨」の予報に心配しましたが、時折陽も射す登山日和の天候となりました。

午前8時20分頃、こめつが山荘を出発し、残雪を一步一步踏みしめ周囲の景色も楽しみながら約2時間かけて森吉神社奥宮に到着しました。奉納酒（2升）を背負った職員からは「これは修行です。」との言葉も出ましたが、無事に奉納できたときには安堵の笑顔がみられました。

神事には山岳関係者、千葉県からの登山愛好者ら約30名が参列する中、当支署からは森林技術指導官が代表して玉串を奉奠し、登山者の安全と健康を祈願し滞りなく執り行われました。

また、来賓の県や市の職員からは「県立自然公園から国定公園への指定に向けたPRを行っていきます。」と挨拶がありました。

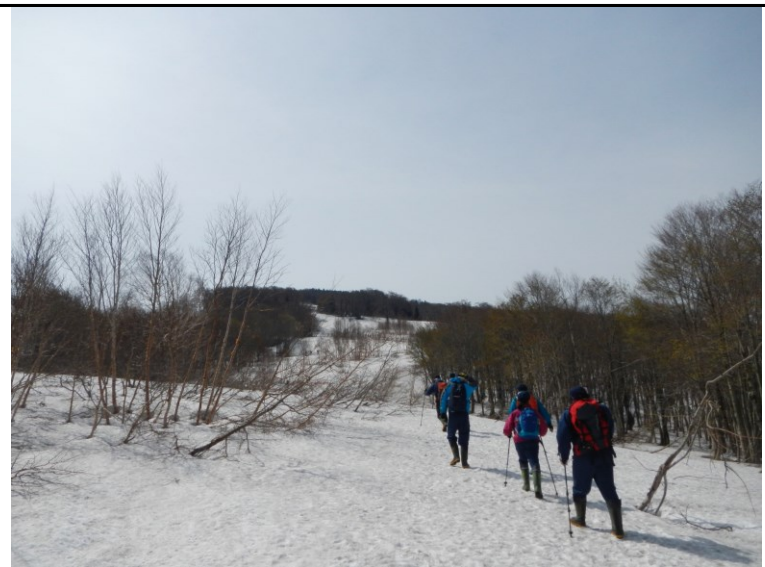
神事終了後は山頂を踏破し、登山者は顔と膝に笑いを交えながら無事下山しました。

森吉山は標高1,454mの独立峰であり、「花の百名山」として初夏から秋にかけて多くの高山植物が咲き誇ります。また、冬には樹氷が見られることでも有名です。

ぜひ沢山の方から森吉山の自然を満喫していただきたいと思います。



こめつが山荘より出発！



まだまだこれから



安全祈願



森吉神社奥宮より森吉山山頂